



令和6年(2024年)1月1日発行 編集・発行 文京区議会 〒112-8555 東京都文京区春日1-16-21 電話03-3812-7111(区役所代表) 03-5803-1312(区議会)
文京区議会ホームページアドレス <https://www.city.bunkyo.lg.jp/kugikai>

私たちは、いま議会改革に取り組んでいます

迎春



文京区議会議場にて撮影

賀詞：白石英行議長筆「迎春」

幸多き一年でありますように



市田名白松岡沢西高山石
村中取石丸崎田村山本沢
やすと 顕英昌義 け 泰一 のりゆき
すしかね 一行史 顕じ 修三 仁

豪松の浅宮ほ依浅宮高 た金子
一平 ぐ 川本り 田田崎山 ま
雄 けん の 伸吉 保 かず な
一郎 たろう ぼる 一紀 翼 雄 へろ おき

吉山田宮品上海千小関板
村田中野田田津田林川倉
美ひ香ゆひゆ 敦 恵 れい 美
紀ろみみき子子子 さい千代
こ澄ここ子子子

※氏名は写真の整列と同じ。

新年のご挨拶



文京区議会議長
白石英行



文京区議会副議長
田中香澄

新年あけましておめでとうございます。希望に満ちた、輝かしい令和6年の年頭に当たり、文京区議会を代表いたしまして、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。区民の皆さまには、甲辰(きのえたつ)の新年を穏やかに迎えにいられたことと思います。また、日頃より、区議会に對しまして、深いご理解と温かいご協力を賜り、心より感謝申し上げます。昨年、新型コロナウイルスが五類感染症となり、ポストコロナ社会において、お祭りやイベントが数年ぶりに実施されるようになりました。さらに、海外からの旅行者や、人の往来が相まって区内随所で人と人とのふれあいの場が戻り、地域に活気と賑わいが戻ってきております。この間、ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

その一方で、ウクライナ情勢や急激な円安により物価が高騰し、区民の皆様の生活を直撃、いまだにその影響は続いており、区民の皆様の生活を改善すべく、改選以降、5回の補正予算で、家計支援策や事業所の経営支援などを提案、審議、可決し、区民のために迅速な活動をしてまいりました。本年もより一層、安心して住み、働き、育て、学び、遊べる環境整備のために、求められる多様な施策、事業改善に取り組み23万人区民の「ふるさと文京」と愛着が持ち続けられるよう、議会の役割を全うしてまいります。また、ICTを活用し、ペーパーレス化など環境対策や委員会のインターネット中継による情報公開をはじめとして、多様な議会改革に引き続き取り組んでまいります。区民の皆様におかれましては、区議会への一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。結びに、皆様にとって、今年一年がまっすぐに成長し、天に昇る龍のような幸せ、新年のご挨拶とさせていただきます。本年も、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

文京区議会議長 白石英行

●2月定例議会は、2月8日(木)から3月21日(木)まで開かれます。
●議案・委員会資料、請願は、ホームページでご覧になれます。

令和5年度文京区一般会計 補正予算などを可決

今定例会では、区長提出の19議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました。また、委員会提出の意見書1件を可決しました。

11月定例会

議会期間 11月6日から11月29日までの24日間

本会議第1日(11月6日)

*区長提出の11議案及び請願8件の審査を、それぞれ所管委員会に付託しました。

本会議第2日(11月8日)

*代表質問(AGORA、永久の会、都フア...3面掲載) 本会議第3日(11月9日)

*代表質問(自由民主党、日本共産党、自由民主党... 3面掲載) 本会議第4日(11月10日)

*代表質問(日本共産党、自由民主党... 3面掲載) 11月13日~11月27日

*特別委員会、常任委員会等が開催され、議案等を審査しました。...

本会議第5日(11月29日) *委員会提出の意見書1件を可決しました。

*区長提出の11議案を付託委員会の決定どおり可決しました。 *区長提出の追加8議案の審査を、それぞれ所管委員会に付託し、委員会の決定どおり可決しました。

審議した案件

▽区長提出案件

条例... 11件(可決) 事件... 5件(可決)

予算... 3件(可決、表1、表2)

▽委員会提出案件

意見書... 1件(可決) 請願... 12件(採択2件)

「12件の内訳は、今定例会議会付託分8件、継続審査分4件」

請願

◇継続審査分()は付託委員会採択となったもの

◇固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続について意見書の提出に関する請願

◇「文の京」は「要望」と「意見」を区別して、回答するよう求める請願

◇「文の京」自治基本条例の抜本的な見直しの検討を求める請願

◇消費税率5%への引き下げとインボイス制度の導入中止を求める請願

◇「区民の声」は「要望」と「意見」を区別して、回答するよう求める請願

◇「文の京」自治基本条例の抜本的な見直しの検討を求める請願

◇消費税率5%への引き下げとインボイス制度の導入中止を求める請願

◇「区民の声」は「要望」と「意見」を区別して、回答するよう求める請願

◇「文の京」自治基本条例の抜本的な見直しの検討を求める請願

◇消費税率5%への引き下げとインボイス制度の導入中止を求める請願

◇「区民の声」は「要望」と「意見」を区別して、回答するよう求める請願

◇「文の京」自治基本条例の抜本的な見直しの検討を求める請願

◇消費税率5%への引き下げとインボイス制度の導入中止を求める請願

委員提出案件

○小学校で「ゲノム編集の野菜」を栽培させない、食べさせないことを求める請願

○「文の京」自治基本条例の抜本的な見直しの検討を求める請願

○消費税率5%への引き下げとインボイス制度の導入中止を求める請願

○「区民の声」は「要望」と「意見」を区別して、回答するよう求める請願

○「文の京」自治基本条例の抜本的な見直しの検討を求める請願

○消費税率5%への引き下げとインボイス制度の導入中止を求める請願

○「区民の声」は「要望」と「意見」を区別して、回答するよう求める請願

○「文の京」自治基本条例の抜本的な見直しの検討を求める請願

○消費税率5%への引き下げとインボイス制度の導入中止を求める請願

○「区民の声」は「要望」と「意見」を区別して、回答するよう求める請願

○「文の京」自治基本条例の抜本的な見直しの検討を求める請願

○消費税率5%への引き下げとインボイス制度の導入中止を求める請願

○「区民の声」は「要望」と「意見」を区別して、回答するよう求める請願

○「文の京」自治基本条例の抜本的な見直しの検討を求める請願

審議した主な案件(要旨)

区長提出案件

○令和5年度文京区一般会計補正予算(第5回)

(第5回)

区立認可保育園及び私立認可保育園等に於ける児童の安全対策に要する経費、区立小学校7校及び区立中学校4校における空調設備改修工事に要する経費等を計上するものです。

(第6回)

住民税均等割非課税世帯等に対する家計支援臨時給付金に要する経費を計上するものです。

※全ての議案は、下記に掲載しています。

令和5年11月定例会 議案に対する議決結果と各会派の賛否

○賛成 ×反対 ()は、議長を除く出席議員数

Table with columns for case name, party votes (賛成, 反対), and decision result (可決, 否決).

会派の略称: 自...自由民主党文京区議会、共...日本共産党文京区議会議員団、A...政策チーム AGORA、公...公明党文京区議団、永...文京永久の会、維...日本維新の会文京区議団、子...ぶんぎょう子育て、ネット、市...市民フォーラム、都...文京区議会都民ファーストの会、根...文京根っこの会

【表1】 令和5年度 補正予算(11月) (単位:千円)

Table showing budget adjustments for November 2023, including categories like General Account and National Health Insurance.

【表2】 令和5年度 補正予算(11月(2)) (単位:千円)

Table showing budget adjustments for November 2023 (continued), including General Account.



議会改革の一環として、令和6年2月定例会における予算審査特別委員会を、試行的にインターネット中継します。

開催日 令和6年3月6日(水)~8日(金)、11日(月)~13日(水)の6日間

配信サイト 文京区議会 インターネット議会中継(上記QRまたは「文京区議会中継」で検索)

配信方法 生中継及び録画中継 ※各日、生中継から3日程度(日曜、土曜、休日を除く)で録画中継を公開します。

▲文京区議会 インターネット議会中継トップページ

令和5年度 委員会視察

※委員会視察報告は、作成次第、ホームページに公開します。

建設委員会 (12月6・7日)

- 愛媛県今治市 「21世紀のごみ処理施設モデル」に関する調査・研究
○愛媛県西条市 「日本初のゼロエネルギーホテル」に関する調査・研究
○愛媛県松山市 「みんなで歩いて暮らせるまちづくり(街路整備)」に関する調査・研究



▲愛媛県今治市 バリクリーン



▲愛媛県西条市 ITOMACHI HOTEL O

総務区民委員会 (12月12・13日)

- 広島県福山市(協定締結自治体) 「納の浦潮待ちタクシー」の取組に関する調査・研究
「福山城周遊グリスロ城町タクシー」の取組に関する調査・研究
「第20回世界バラ会議福山大大会2025」に関する調査・研究
「文学館のコロナ後の持続的發展に向けた取組に関する調査・研究」



▲広島県福山市 納の浦潮待ちタクシー



▲広島県福山市 まなびの館ローズコム

右記のQRコードから各ホームページをご覧いただけます。

インターネット議会中継

一般質問の生中継のほか、録画中継が視聴できます。(録画中継公開後7日程度(土・日・休日を除く)で字幕付き映像視聴可能)



議案の審議結果



請願の審議結果



代表質問



浅田 保雄

平和祈念事業について

問 東京大空襲、被爆等の戦争体験者の生の声を動画で記録するなどし、今後の平和事業に活かすことを求め、伺う。

区長 戦争について、実体験に基づいて学べる機会は、平和の尊さを知る上で大変重要である。戦争の体験談や、体験者の平和への思いを将来世代へ継承できるように、平和事業を推進していく。

吹奏楽を楽しもう！

問 区立中学校の吹奏楽部が、夏の吹奏楽コンクールで金賞を受賞するなど、区の音楽、文化・芸術分野が底上げされている。教育委員会として、積み上げてきた成果をどのようにに継続・支援するのか。

教育長 成果を次につなごう。部活動を含む教育活動の充実を図れるよう、各校のニーズを聞きながら支援する。



森鷗外記念館を文化芸術のランドマークに

問 森鷗外記念館周辺には、高村光太郎宅跡、青鞥社発祥の地、講談社発祥の地など、文化芸術資源が集積している。

これに根津神社の鷗外旧居、吉野石膏美術館に加え、森鷗外記念館を軸とした区の観光事業等に活かすことを伺う。

質問の掲載は、本会議での質問会派順です。

協会等と連携し、文化・芸術資源やまち歩きの情報等を発信する地域情報コンシェルジュの機能を持つ。引き続き、新たな文化資源も踏まえ、様々な事業を展開していく。



永久の会 山本 一仁

学校施設予約システムについて

問 令和4年9月の予約システム運用開始以降、これまでなかった問題が次々と発生し、利用団体から悲痛な声が多く寄せられている。区の認識と改善状況を伺う。

教育長 予約方法等の変更により、既存団体を中心に様々な意見を頂いている。現在、各学校の意見を聴取しており、来年度のシステム見直しに併せ、改善を検討する。

部活動の地域移行について

問 令和5年度から開始の中学校部活動の地域移行は、生徒の困り込みなど様々な問題をはらんでおり、国の目的が既にトーンダウンしている状況だが、区の所見を伺う。

教育長 部活動の地域移行については、地域のスポーツ・文化資源を活用し、持続可能な環境を整備する方針である。今後、モデル事業を通じて、本区に相応しい部活動の地域連携・地域移行を進める。

ドブネズミ対策について

問 近隣区では、区がネズミの生息調査や一斉駆除に乗り出している。本区においても、屋外のネズミ対策を行うべき

と考えるが、伺う。区長 屋外のネズミ対策としては、適切なゴミ出し等による環境づくりが必要であり、飲食店等への周知啓発に努める。一斉駆除や忌避剤の配布等の対策については、取組事例も踏まえ検討する。

問 他区と同様の建築方式の場合、工期の8年間校庭が使えない。工夫なく進める区の姿勢は硬直的であり、外部の土地活用による工期短縮を諦めないでほしい。

教育長 工期短縮手法の検討とともに、学校周辺の活用可能な土地等の調査を進めている。より具体的な計画や工期が示せるようになれば、改めて説明会を開催する。



都ファ 依田 翼

路上喫煙対策の実効性を

問 屋内外で喫煙の規制が進む中、私道等の私有地での喫煙が増加している。区は今年度より、一部地域に限り喫煙所設置の賃料助成を始めたが、対象地域を限らず、区内全域、少なくとも全駅周辺地域に拡充してほしいが伺う。

区長 地域特性や地域の声を踏まえ、優先整備地区を選定しており、今後も適用地区の拡充を含め、より活用しやすい助成制度を検討する。

問 放課後の居場所づくりとして好評なアクティは、学校活動により月1〜2回定期的な休みがある。学童保育の需要増加により、共働きのアクティ利用家庭も多く、できる

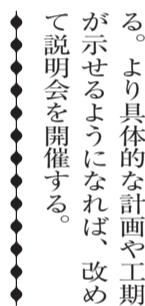


放課後全児童向け事業を

限り運営してほしいが伺う。教育長 現在、本事業の利用者は年々増加傾向にあり、可能な限り多くの日数で事業を実施できるように、引き続き各学校と協議していく。

問 小日向台町小と幼稚園の建て替え工期の短縮を

問 自由民主党 豪一



自由民主党 豪一

高度地区指定の見直しは

問 「絶対高さ制限を定める高度地区の指定」から10年経つが、一度も見直しなくしているのか、伺う。

区長 絶対高さ制限を定める高度地区は用途地域や容積率等から設定している。また、周辺環境に配慮した大規模敷地の建築計画等には柔軟な対応も行っており、現在とところ、見直しは考えていない。

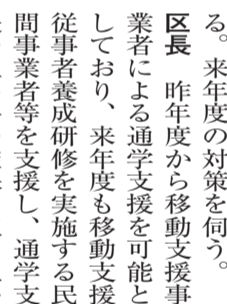
問 区の運動施設は不足しているため、区外の使用頻度が少ないグラウンドを区民が優先的に利用できるようなにするなど、今後の対応を伺う。

運動施設の不足解消を



問 通学に支援が必要な生徒に対する高校進学時の支援について、区の通学支援制度は利用回数と人材が不足している。来年度の対策を伺う。

区長 昨年度から移動支援事業者による通学支援を可能としており、来年度も移動支援従事者養成研修を実施する民間事業者等を支援し、通学支援の担い手の確保に取り組む。



自由民主党 吉村 美紀

高校進学時の通学支援を

問 区が士業等の専門家団体と連携を図り、相談内容に応じた専門家を区民に紹介する制度の構築に取り組んでいたが、区は、中小企業支援員による訪問相談等を行っているが、今後、より専門的な相談が必要な際には、専門家団体の案内等を検討する。

問 (仮称)文京区手話言語条例制定後は、条例の趣旨を反映させた施策の実施が重要であるが、区は具体的な取組について、今後の展望を伺う。

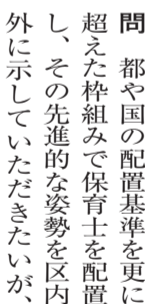
問 学校給食費無償化に係る費用を、どのような形で区財政から捻出するのか、伺う。区長 国の責任において早急に実現するよう要望しているが、一定期間は区が予算措置を行う必要があるが、今年度は

手話言語条例制定後の文京区の取組について

自治体窓口DXの導入を

問 自治体窓口DXの導入により、区民の手続等の負担と職員の業務負担を減らすべきと考えるが、区の考えを伺う。

区長 区では窓口DXについて、実証実験等により検討している。国で検討中の窓口DXに資するクラウドシステムの利用も確認しながら、今後ICTを活用した窓口改善を図っていく。



自由民主党 のべちけんたろう

保育士配置基準の見直しを

問 都や国の配置基準を更に超えた枠組みで保育士を配置し、その先進的な姿勢を区内外に示していただきたいが、考えを伺う。

区長 区立保育園では、各園の実情を踏まえ、基準を上回る職員配置をしている。私立認可保育所等に一律な区独自の配置基準を定めることは難しいため、加配保育士の人件費補助等により、安全で質の高い保育を提供する。

問 播磨坂から千川通り、春日駅までを中心とした逆回りルートの試験走行実施について検討いただきたいが、伺う。

B1ぐる逆回りルートを

補正予算において、一般財源により無償化に要する経費を計上した。引き続き、特別区税等の安定的な税収確保等により、その財源を確保する。



日本共産党 板倉 美千代

次は全教材費の無償化を

問 学校徴収金の区立小・中学校それぞれの総額の平均を伺う。また、物価高騰による経済的負担軽減策として、全教材費の無償化を図るべき。

教育長 給食費を除く徴収金の年額は、小学校1万2千313円、中学校3万9千310円である。教材費の無償化は、就学援助制度により、支援が必要な世帯に一定の負担軽減が図られていることから考えていない。



物価高には消費税減税を

問 国は、消費税の実質的な増税であるインボイス制度を強行する一方、減税を打ち出し矛盾している。物価高対策に最も効果がある消費税減税を、国に求めるべきだが伺う。

消費税率の税制は、国で議論されるべきものであり、意見を申し上げる考えはない。

区長 新たな家賃助成や補助民間賃貸住宅の借り上げ等を実施する考えはないが、今後、住環境維持向上施策を中心に取り組むことで、良好な住環境を形成していく。



日本共産党 石沢のりゆき

特養等に物価高騰支援を

問 物価高騰等により、多くの特養は運営に何らかの影響を受けている。区内4特養等の安定した事業継続のため、補助金の大幅増額等、最大限の援助を行うべきだが伺う。

区長 区ではこれまでの助成・補助等に加え、昨年度より、区内介護サービス事業者に対し、物価高騰対応支援給付金交付事業を実施しており、適切な支援に努めている。

問 区の会計年度任用職員の勤続年数5年ごとの人数と女性の占める割合を伺う。

区長 勤続年数5年未満が909人、5〜9年558人、10〜14年196人、15〜19年128人、20〜24年47人、25〜29年12人、30年以上が10人で、そのうち女性の占める割合は77%である。

保育士の配置基準改定を

委員会活動

常任委員会

総務区民

11月24・27日 報告事項7件
11月29日 報告事項1件
報告に対する主な意見等

職員の高齢者部分休業制度の導入について報告された。
高齢期職員の多様な働き方への対応は評価する。

意欲ある高齢期職員の知識・経験等を、本区の喫緊の課題解決に生かしてもらおうとともに、次の世代にその技術等を継承すること。
また、DXを推進し、職場環境の向上に努めること。

「文の京」総合戦略(素案)の策定に当たり、主要課題ごとのSDGsの紐づけや、高校生世代への支援が新たに盛り込まれたことを評価する。

今後、若者を含む多くの区民の参画等により、区民により身近な総合戦略にすること。



令和4年度文京区アカデミー推進計画の点検・評価について報告された。入館料助成等により、誰もが文化芸術活動に触れる機会を創出したことは評価する。

厚生

厚生

11月20日 報告事項8件
11月29日 報告事項1件
報告に対する主な意見等

新たな地域福祉保健計画の中間のまとめについて報告された。

本計画の要である重層的支援体制整備事業は、複雑多岐な課題を抱えるひきこもりやヤングケアラーの支援に有効である。重層的支援会議において、関係部署が抱える課題を集約した上で、総合的な支援を行うこと。

特別養護老人ホーム入所指針の改定について報告された。これまで予約的な申込等で入所に至らない実情があったが、今回の改定により待機者が精査され、介護事業者の赤字原因の一つである空床の解消が望める。今後、事業者の安定的な経営のため、更なる空床対策を行うこと。



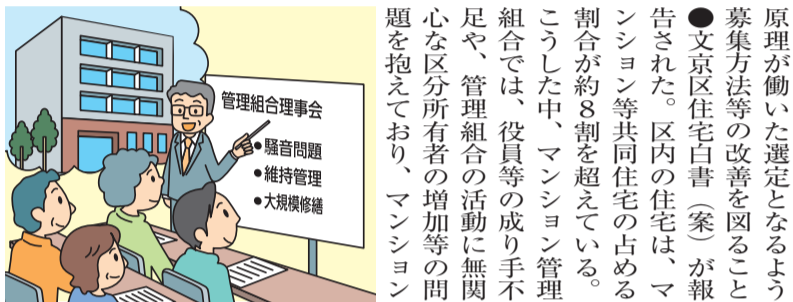
建設

建設

11月22日 報告事項4件
報告に対する主な意見等

文京区空家等対策審議会条例の一部を改正する条例が提案された。除却が進まない空家等については、様々な活用等のアイデアを持つ民間企業の協力を得るなど、対策を講じること。

目白台運動公園の指定管理者候補者の選定結果が報告された。1団体から応募があり、指定管理者候補者を選定できたことは良かったが、今後は、複数団体の応募により、競争原理が働いた選定となるよう、募集方法等の改善を図ること。



文教

文教

11月21日 報告事項6件
11月29日 報告に対する主な意見等

根津総合センター及び目白台総合センターの指定管理者候補者の選定結果が報告された。令和6年4月から事業者が変更となるが、サービスの質が低下しないよう、新旧事業者に計画的な引継ぎの実施を指導すること。

また、児童の安全を守り適切なサービスを継続するため、区として現場の状況を的確に把握し、新事業者が適正な人員配置や数年先を見据えた運営ができるよう支援すること。

そのほか、少年自然の家八ヶ岳高原学園、区立児童館及び図書館の指定管理者の評価結果について質疑を重ねた。



議会運営委員会

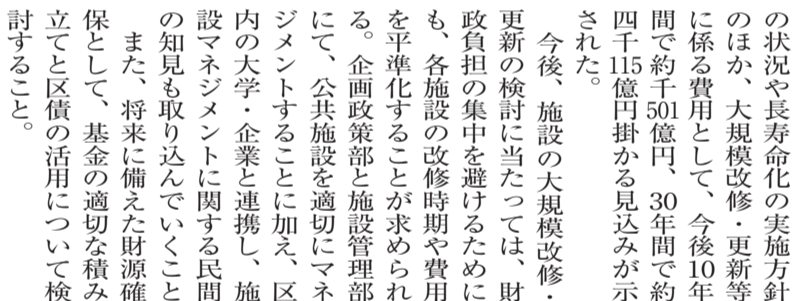
11月6日・16日・29日に開催しました。
【主な協議事項】
・11月定例議会提案事項について
・議会図書購入計画について
・区議会だよりの発行について
・2月定例議会について
・2月定例議会提案事項について
・議員研修会について
・予算審査特別委員会の設置について

特別委員会

11月14日 報告事項3件
(1) 報告に対する主な意見等
●文京区公共施設等総合管理計画の改定(素案)が報告された。計画では、各施設の老朽化の状況や長寿命化の実施方針のほか、大規模改修・更新等に係る費用として、今後10年間で約千501億円、30年間で約四千115億円掛かる見込みが示された。

自治制度・地域振興調査

今後、施設の大規模改修・更新の検討に当たっては、財政負担の集中を避けるためにも、各施設の改修時期や費用を平準化することが求められる。企画政策部と施設管理部にて、公共施設を適切にマネジメントすることに加え、区内の大学・企業と連携し、施設マネジメントに関する民間の知見も取り込んでいくこと。また、将来に備えた財源確保として、基金の適切な積み立てと区債の活用について検討すること。

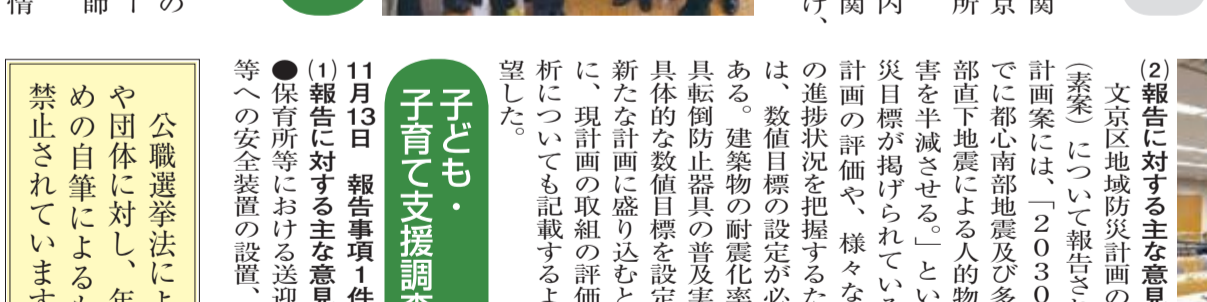


災害対策調査

11月15日 報告事項1件
(1) 研究会の開催
「災害時におけるドローンの活用をテーマに、城北ドローンオフィスの宮本拓氏を講師に迎え、研究会を開催した。災害時のドローンによる情報収集や物資輸送及び先行自治体の取組事例等について講義を受けるとともに、最新機種の実演や飛行実演を通じてドローンに関する知識や活用方法を習得した。

子ども・子育て支援調査

11月13日 報告事項1件
(1) 報告に対する主な意見等
●保育所等における送迎バス等への安全装置の設置、子ども職選挙法により、議員が、選挙区内の人や団体に対し、年賀状等の挨拶状(答礼のための自筆によるものは除く)を出すことは禁止されていますので、ご了承願います。



会議録速報版をチェック!

会議録の「速報版」を、文京区議会ホームページに掲載しています。
掲載時期 本会議…各定例議会の最終日から4週間程度
委員会…開催日から3週間程度
文京区議会 速報版 検索

報告に対する主な意見等
文京区地域防災計画の修正(素案)について報告された。計画案には、「2030年までに都心南部地震及び多摩東部直下地震による人的物的被害を半減させる」という減災目標が掲げられているが、計画の評価や、様々な取組の進捗状況を把握するために、数値目標の設定が必要である。建築物の耐震化率や家具転倒防止器具の普及実績等、具体的な数値目標を設定して新たな計画に盛り込むとともに、現計画の取組の評価と分析についても記載するよう要望した。

子どもの活動時や午睡時の事故防止等に係る費用補助の拡充について報告された。
子どもの安全確保という最も重要な保育の質の向上に関わる取組であり、評価する。また、見守りカメラ等の機器導入による効果はアンケート等で分析するとともに、保育園同士が情報共有できる仕組みを、区として支援すること。さらに、根本的な安全対策として、国に保育士配置基準の拡充を要望すること。

「どうなる、こども大綱? どうする、自治体こども計画? こども家庭審議会中間整理案を読む」をテーマに、日本大学文理学部教授の末富芳氏を講師に迎え、研究会を開催した。こども大綱策定に向けた中間整理案の評価及び改善ポイント、中間整理案を策定したこども家庭審議会の状況、今後見込まれる自治体こども計画策定等について講義を受けた。講義後、その内容等について質疑を重ね、文京区における今後のこども政策について見識を深めた。

